

【団体名】 安城市立中部小学校

【事業名】 中部っ子 エコ生活にトライ！

【事業の目的】

児童にエコ生活を意識させるとともに、家庭にもエコ生活に関心をもってもらう。

【実施内容】

「エコ☆キッズ宣言」を制定し、子供たちがすすんでエコ活動を意識するようにしている。具体的な取り組みは下記のとおり。

☆ごみをわけてすてます

- 1 もやせるごみとプラスチックごみを分けるために、教室に2つのごみ箱を用意した。
- 2 給食の残菜を生ゴミ処理機を使って堆肥にした。ダンボールコンポストの講師を招いてその方法や、有効性について学んだ。今後出来た堆肥を花壇にて使っていく予定。

☆使わない電気は消します

- 1 掃除や給食の時間には極力電気を消す。
- 2 本校の風力太陽光発電によって生成した電気を蓄電器に充電し、電化製品を作動できることを確認。災害時などにも効果が期待できる。

☆給食の残菜を減らします

- 1 リサイクル活動を行うときにかぶるオリジナルの帽子を作成した。
- 2 エコキャップアート作りを通してリサイクル活動に関心を持たせた。
- 3 エコ☆キッズ宣言を印刷したポスターを掲示したり、家庭でも活動を広めるためにポスターを作成し持ち帰らせた。リサイクル品を学校に持ち寄った。
- 4 オリジナルキーホルダー、クリアファイル、シールを作成し、児童に配布し意識の向上を図った。





【成果・課題】

全校児童がエコ☆キッズであることを意識して、エコ活動に取り組もうという姿がみられるようになった。キーホルダーやクリアファイルを作成、配布したことで低学年の児童もすすんで電気を消したり、ごみを分別して捨てられるようになった。子供たちが大人になってもエコ活動が当たり前のように取り組めるようにするには、どのような手立てをとるべきか検討していきたい。